

記入例

使用する木材全てをこの表に記入する。
 ※静岡県産材や大井川産材のみを抽出して記入しないこと。

県外産や外国材の数量を記入

様式第2号（第6条、第9条、第10条関係）

木拾表（計画・変更・実績）

区分	寸法 (mm)			数量 (本)	材積 (m³) (①×②×③×④)	大井川流域産材		その他		
	長さ ①	幅 ②	厚さ ③			数量 (本)	材積 (m³)	数量 (本)	材積 (m³)	
構造材	土台	4,000	120	150	20	1.4400	15	1.080	5	0.3600
	大引	3,000	105	150	12	0.5676	8	0.3784	4	0.1892
	桁・梁	4,550	390	120	2	0.4258			2	0.4258
	小計									
下地材 羽柄材	根太									
	間柱									
	垂木									
	小計									
木質建材	造作材や化粧材（該当がある場合）									
合計					250	32.8567	150	イ 16.0411	100	16.8156

単材積の小数第5位以下を四捨五入し本数を乗じた数値
 (例)
 単材積=①3000(mm)×②105(mm)×③150(mm)=0.04725(m³)
 小数第5位以下四捨五入⇒0.0473(m³)
 材積=0.0473(m³)×④12(本数)=0.5676(m³)

「大井川流域産材」と「その他」の欄の合計が、材積の数量と同じになること。

行数が足りない場合があるので、「別紙のとおり」として、同じ内容で作表したものを添付してもかまいません。

この数値を申請書に記入

下地材

31.730

少数第3位まで記入。
この数値を申請書に記入

50.55%

少数第2位まで記入。
※少数第3位以下は切り捨て
この数値を申請書に記入

※必ず検算すること。間違えている場合、計算方法が記入例と異なる場合、再提出していただきます。
 (数字も変わるにより、申請書も作り直しになります)

建築業者名 (株)金谷建築
 作成者氏名 金谷 次郎